



profile

滋賀県議会議員 塚本茂樹
2009年11月～2015年3月 湖南市議会議員
2015年4月～ 滋賀県議会議員

塚本茂樹事務所
〒520-3234 滋賀県湖南市中央5丁目59
TEL.0748-76-4870 FAX.0748-76-4871
E-mail: info@tsukamoto-shigeki.net

塚本茂樹

検索

web:www.tsukamoto-shigeki.net

昨年から続く新型コロナウイルス感染症が私たちの日常生活を一変させました。今も多くの皆さんから『当たり前の日常』を奪い続けています。長引くコロナ禍は、日本の経済に様々な「ひずみ」をもたらしています。外需を中心に好調な業種がある一方で、人の移動や対面サービスなど内需関連の多くの分野では苦しい状況が続き、極端な二極化が進んでいます。今こそ『当たり前の日常』を取り戻し、誰も取り残されない社会、お金やモノだけでなく、価値や意味に重きを置く社会を目指していきます。

命と暮らしを最優先する政治へ。
イザというときに頼りになる政治へ。
そして支え合い、分かち合う社会へ。
当たり前を当たり前。

あなたのための政治を実現してまいります。

令和4年1月 塚本しげき

滋賀県政150周年記念

滋賀県は、明治5年(1872年)9月29日に滋賀県と犬上県が合併し、現在の県域となって成立しました。令和4年(2022年)9月に滋賀県が誕生してから150年の節目を迎えるにあたり、県民一人ひとりがこれまでの滋賀の歴史を学んで先人の努力を振り返り、滋賀に一層誇りや愛着を持つとともに、未来を考える契機とすることを目的として、県政150周年を記念した様々な取組を進めていきます。

滋賀県政150周年ロゴマーク・キャッチフレーズ募集!

●募集内容

- ①滋賀県政150周年記念ロゴマーク
- ②滋賀県政150周年記念キャッチフレーズ

●募集期間

令和4年(2022年)1月4日(火)～令和4年(2022年)2月16日(水) ※郵送の場合は当日消印有効
ロゴマーク・キャッチフレーズは、滋賀県の発行する啓発物品や印刷物、滋賀県ホームページをはじめ、企業・団体での取組等において使用する予定です。



応募はこちらから

「コロナとのつきあい方滋賀プラン」に基づく対応について

(令和4年1月14日)

■現在は「レベル2」(警戒を強化すべきレベル)です。

- 感染急拡大!
- さらなる拡大を防ぐため一人一人の警戒レベル引き上げを!

基本的な感染対策の徹底 ～ ワクチン接種後も感染対策の継続を～

- ・ 手洗い、マスクの着用、密の回避(換気、距離の確保)などの徹底を!
- ・ 感染リスクが高まる「5つの場面」に注意を!
- ・ 家庭での感染対策の徹底を!
- ・ テレワーク・時差出勤の活用など職場での感染対策の徹底を!

ワクチン接種について

- ・ 追加接種の接種券が届いた方・未接種の方は、発症予防・重症化予防等の観点から、ワクチンの種類にかかわらず前向きな接種の検討を!

外出について

- ・ まん延防止等重点措置実施区域等への不要不急の移動は極力控えて!
- ・ 混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出は慎重に!

会食について

- ・ 会食は認証店舗でマスク会食・少人数・短時間など感染リスクを下げる工夫を!



検査受検について(～令和4年1月31日)

- ・ 感染リスクが高い環境にある等のため感染不安を感じる無症状の方は、無料検査実施事業者での検査受検を!

企業・団体の皆様へ ～ BCP(業務継続計画)の準備・確認 ～

- ・ 職員に風邪症状を認めた場合、自宅で静養できる体制の確認を!
- ・ 多数の職員が濃厚接触者、陽性者となった場合の業務継続方法についても確認を!

各レベルの判断指標

■各レベルの判断については、参考指標も考慮し、総合的に判断を行う。判断にあたっては、専門家の意見も聴取

判断指標	レベル4 避けたい レベル	レベル3 対策を 強化すべき レベル	レベル2 警戒を 強化すべき レベル	レベル1 維持すべき レベル	レベル0 感染者ゼロ レベル
①最大確保病床の使用率	入院が必要な新型コロナウイルス感染症患者へ入院加療を提供できない状態	50%以上	—	—	—
②重症者用の最大確保病床	—	50%以上	—	—	—
③人口10万人当たりの全療養者数	—	30人以上 (入院+自宅+宿泊)	10人以上 (入院+自宅+宿泊)	5人以上 (入院+自宅+宿泊)	5人未満 (入院+自宅+宿泊)
④新規報告数	—	—	5人以上 (/10万人/週)	2人以上 (/10万人/週)	2人未満 (/10万人/週)
⑤予測ツールによる3週間後の病床数	—	最大確保病床数を超過	—	—	—

【参考指標】・大阪府、京都府等の近隣府県の感染状況 ・直近1週間と先週1週間の比較
・実効再生産数(Rt) ・入院率 ・感染経路不明割合 ・PCR等検査陽性率

【無症状の方限定】PCR検査・抗原定性検査の受検について

お知らせ(令和4年1月8日更新)

現在、無料のPCR検査・抗原定性検査について、多くの検査会場にて検査キットの在庫が切れた状態が発生しています。連休明け(1月11日(火))には新たなキットが確保できるよう各店舗で努力いただいているところです。

ご迷惑をおかけして申し訳ありません。

オミクロン株の市中感染が近隣府県において発生している状況を踏まえ、特措法第24条第9項に基づく知事による受検要請を行いました。

【要請期間:令和3年12月29日(水)～令和4年1月31日(月)(※)】

(※)要請期間は、今後の感染状況に応じ変更となる可能性があります。

令和3年12月29日(水)より、感染に不安を感じる県内在住の方は無症状であれば検査を無料で受検いただくことができます。



詳しくはこちらから